



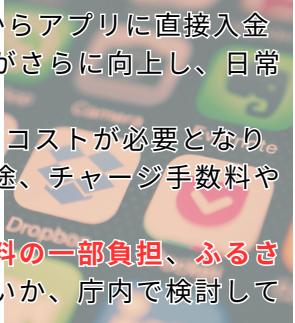
## 1. 地域通貨「させぼeコイン」について（抜粋）

経済循環と地域活性化を目的とした地域通貨「させぼeコイン」の取組の経過と現状、諸課題等について伺いました。



- 問▶ ①新年度となり、新たに取り組んでいる**令和6年度地域通貨発行事業**の内容とその成果をお伺いいたします。
- ②現在の事業実施に係る**ランニングコスト**についてお伺いします。
- ③単発の財源に頼らずに、安定的財源が求められますが、**次年度以降の財源**はどのように確保していくのか、本市の考え方をお伺いいたします。

- 答▶ ①**十八親和銀行口座と「させぼeコイン」アプリを連携**させ、口座からアプリに直接入金ができる**口座チャージ機能を導入**いたしました。即効性と利便性がさらに向上し、日常使いの決済手段として利用がさらに広がったものと考えています。
- ②事務局運営費やシステム運用経費において、**年間約16,800万円**のコストが必要となります。新機能の追加や、ポイント還元事業を実施する場合は、別途、チャージ手数料やポイント原資分の予算が必要となります。
- ③**加盟店の広告掲載料**を財源とすることや、**加盟店による決済手数料の一部負担、ふるさと納税**を関連するシステム運用経費などに活用することができないか、府内で検討しています。



## 2. 「海風の国」観光マイスター検定について（抜粋）

観光マイスター検定の取組の現状と今後の展開等について伺いました。

- 問▶ ①**観光マイスター認定制度の概要**と、同認定検定の過去5年に渡るマイスター認定目標数と実数、受験者の年齢層・職種などをお示し下さい。
- ②**国際クルーズ船と観光マイスターの関わり**、並びに今後の観光マイスターの事業展開等についてお伺いします。

- 答▶ ①本市を訪れるお客様に対する**おもてなしの質・満足度の向上**を目的としており、シルバー認定は175名、40代が多く、職種はタクシー関係の方が多く認定されています。
- ②現在、クルーズ船との連携はないが、**検討していきます**。さらに、より実態の伴う活動展開を構築していく、質の高い観光客へのサービス向上を目指していきます。

## 3. 医療的ケア児等とその家族に対する支援について（抜粋）

医療的ケア児支援並びにレスパイト事業に係る検討・取組の経過と現状等について。

- 問▶ ①**共済病院のショートステイ受入休止**を受けての佐世保市の現在の対応状況は？
- ②医療型短期入所を兼ねた**診療所の新設**の話の進捗はどのようにになっているか？

- 答▶ ①宿泊を伴わない医療型短期入所事業の新規開設、**訪問型レスパイト事業の運用見直し**（**外出先・通院先での利用拡充**）の実施などで、事業改善に取り組んでいます。
- ②**令和7年度開設**に向けて、本市も積極的に後押しをしています（表面の記事参照）。

### ▶気になるワード

#### <地域通貨させぼeコイン>

佐世保市が発行する電子地域通貨で、市内の加盟店で利用できるスマートフォン専用の支払い手段です。お得なポイント発行事業などが展開されています。

#### <「海風の国」観光マイスター>

毎年、佐世保市を中心に観光知識を問う認定試験が実施され、合格された方々のことです。ソフト面における観光産業の環境づくりに寄与されています。

#### <医療的ケア児>

自宅や学校などの医療機関以外の場所で、家族、もしくは介護士などが、日常的に行う医療的生活援助行為が必要となる児童を指します。

### ▶経歴

1979   昭和54年	3月22日生まれ
1985   昭和60年	東大野幼稚園 卒園
1991   平成03年	三川内小学校 卒業
1994   平成06年	三川内中学校 卒業
1997   平成09年	佐世保南高等学校 卒業
2002   平成14年	広島大学 法学部法学科 卒業
2003   平成15年	実家の窯業にて父に師事
2006   平成18年	衆議院議員私設秘書・公設第一秘書
2013   平成25年	市長私設秘書
2022   令和04年	社会医療法人財団白十字会 入社
2023   令和05年	佐世保市議会議員 初当選



### ▶本田ひろし後援会事務所

【住所】〒859-3157  
長崎県佐世保市桑木場町450-2

【電話】080-8396-3629

【mail】hiroshihonda.official@gmail.com